

左から道見重信相談役兼コーベン社長、鹿内正孝社長



1971年創業。『食の改善で眞の健康を届ける』という理念の普及に力を注ぐ。  
主力商品「ハイ・ゲンキ」シリーズは、玄米と玄米胚芽、表皮に麹菌を加え発酵させた

Oや北海道HACCPを取得した自社工場で製造する。  
19年7月には、玄米酵素の学芸名「F B R A (ふぶら)」を冠した新製品「F100」を発売。

「玄米酵素」製品。原料の玄米は契約農家に委託・作付けし、ISIマークを取得した。現代日本人の食生活改善についての啓蒙活動にも積極的だ。

鹿内正孝社長は「自治体へのサポートは初めてです。こうした取り組みへの評価が高まつたことで『ミス・ジャパン』ファイナリストに対するピューリティーキャンプに、当社の講師が招聘、講義をおこないました。今後も蓄積してきた食改善や健康増進ノウハウを共有するべく、さらに事業を推進します」と語る。



玄米酵素「ハイ・ゲンキ」シリーズ

2020年の決意  
**進**

札幌市北区北12条西1丁目1-1 第1酵素ビル  
☎ 011・736・2345 <https://www.genmaikoso.co.jp/>

## 玄米酵素

原点回帰の新商品が好調。健康経営サポートにも注力

これは同社の商品ラインナップすべてのベースとも言えるもので、不足しがちな食物繊維が含まれており、新たな看板商品として好調に推移している。

玄米酵素『原点回帰』の新製品「F100」



当別町の幹部職員向けセミナーでは道見相談役兼コーベン社長が講師を務めた